

## <企画セッション：プログラム①>

タイトル	世界環境憲章は日本の環境法政策にいかなる影響を与えるか
趣旨	<p>世界環境憲章 (Global Pact for the Environment) は、フランスのマクロン大統領によって 2017 年 9 月に提案され、今年に入り国連において議論が開始された。その内容は、日本や各国の環境法政策にきわめて大きなインパクトをもたらす可能性を秘める。</p> <p>本企画セッションでは、上記の憲章案に含まれる主要な考え方を取り上げ、それがどのような内容となりうるかを既存の国際法制度を参照しつつ見定め、憲章案が条約化された場合に日本の環境法政策に与える影響を検討する。また、憲章案に関する議論に見通しを与え、同時に日本の環境法政策の課題を浮かび上がらせることをねらいとして、主要国の環境法政策においてこれらの考え方がどのように用いられているかを分析する。</p>
企画責任者 (主) 企画責任者 (副)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 赤淵芳宏 (名古屋大学大学院環境学研究所)</li> <li>2. 大塚直 (早稲田大学法学学術院)</li> </ol>
発表者・発表テーマ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大塚直 (早稲田大学法学学術院)：本企画セッションの趣旨説明 (10分)</li> <li>2. 高村ゆかり (東京大学サステナビリティ連携研究機構)：世界環境憲章案と「持続可能な発展」(10分)</li> <li>3. 増沢陽子 (名古屋大学大学院環境学研究所)：環境法政策と予防原則 (10分)</li> <li>4. 桑原勇進 (上智大学法学部)：環境法政策と事前配慮原則 (10分)</li> <li>5. 大塚直 (早稲田大学法学学術院)：環境法政策と汚染者負担原則、環境損害 (10分)</li> <li>6. 鶴田順 (明治学院大学法学部)：世界環境憲章案と「共通だが差異ある責任原則」(10分)</li> <li>7. 大久保規子 (大阪大学大学院法学研究科)：世界環境憲章案と参加原則 (10分)</li> <li>8. 松本和彦 (大阪大学大学院高等司法研究科)：公的責務履行参加権としての環境権——世界環境憲章案への提言 (10分)</li> </ol>
開催時間・会場	<p>9：45～11：15</p> <p>於 A会場 (日本大学会館 大講堂)</p>
その他	<p>本企画セッションは、環境研究総合推進費 (1-1901)「世界環境憲章と国際・国内の環境規範のあり方に関する研究」(研究代表者：大塚直)による成果の一部である。</p>

## <企画セッション：プログラム②>

<b>タイトル</b>	<b>環境保護を“推進する企業”と“教育する大学”</b> ～その取り組み事例と発展可能性について～
<b>趣旨</b>	<p>気候変動、生物多様性の損失、大気汚染や資源枯渇などが喫緊に対応すべき課題であると認識する企業や大学が増えています。今回発表する3社は、それぞれ課題に対して「トラックを使用して事業を営む物流企業の責務として実効性のある環境負荷低減」を、「『持続可能な社会の実現』と『グループの成長』の両立を目指し、“環境”“社会”の両側面で、ステークホルダーとともに推進」を、「地域、社会、ひとのよりよい関係を結び、子どもたちへ豊かな未来を贈るために水をとりにまく問題」を、挑戦的に取り組んでいます。</p> <p>当企画セッションは、環境保護の課題について、先進的・先駆的に取り組む企業と大学関係者を招き、具体的事例の紹介とそれらの発展可能性についてディスカッションします。</p>
<b>企画責任者（主）</b> <b>企画責任者（副）</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 原科幸彦（千葉商科大学）</li> <li>2. 今井重男（千葉商科大学）</li> </ol>
<b>発表者・発表テーマ</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 竹下博士氏（佐川急便株式会社東京本社 CSR 推進部環境課課長）：SG ホールディングスグループの「環境理念・環境方針」とその取り組み（仮）</li> <li>2. 金丸治子氏（イオン株式会社環境・社会貢献・PR・IR担当部長）：イオン サステナビリティ基本方針と環境面での重点課題（仮）</li> <li>3. 佐原絵美氏（三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社海外事業推進室事業統括グループ）：アフリカにおける緩速ろ過導入について（仮）</li> <li>4. 滝澤淳浩氏（千葉商科大学准教授）：大学における環境教育の一事例</li> </ol>
<b>開催時間・会場</b>	13：15～14：45 於 A会場（日本大学会館 大講堂）

以上